

# 令和6年度事業計画書

【社協の理念】 私たちは応援します！あなたの笑顔がみたいから！

【介護の理念】 いつも笑顔で 安心あったか 愛ある介護

## 1. 基本方針

新型コロナウイルス感染症が社会に与えた影響や、近年の物価高騰も重なり、福祉課題は一層複雑で多様化しています。この影響で家庭を取り巻く環境が変化し、生活困窮などの問題が表面化し、何らかの支援を必要とする人が急増しております。

当会においては、令和6年度から5年間の計画として山田町の「第2期山田町地域福祉計画」と連携し「第五次地域福祉活動計画」を策定し、「ありがとう つながる・ささえる・はぐくむ」を基本理念に掲げ、制度では対応できないような課題解決に着実に取り組んでいきます。

平成23年度から配置された生活支援相談員も、あと2年で終了予定となっております。この事業は民生委員・児童委員が不足する中、地域の相談役として切り離せない事業になりました。そのため事業の継続に努め、コミュニティソーシャルワーカーの配置を目指します。

また、近年起こりうる災害に備え、災害ボランティアセンターに関わる人材育成や養成講座の計画、災害用備品の整備を行いながら迅速に対応できる体制を整えます。

さらには、法人運営の機能強化と地域福祉部門、在宅福祉部門がワンチームとして山田町の地域福祉の推進に取り組みます。

## 2. 重点目標

- ① 法人運営と経営基盤の安定と強化
- ② 第五次地域福祉活動計画の推進
- ③ 生活困窮者等への対応強化
- ④ 介護サービスの質の向上
- ⑤ ボランティア活動の推進と普及啓発

## 3. 事業計画

### \*\* 法人運営 \*\*

- |               |              |             |
|---------------|--------------|-------------|
| (1) 正副会長会議の開催 | (2) 理事会の開催   | (3) 評議員会の開催 |
| (4) 内部監査      | (5) 税理士による監査 | (6) 県実地指導   |
| (7) 第三者委員会    | (8) 衛生委員会    |             |

**\*\* 福祉団体との連携 \*\***

- (1) 老人クラブ連合会
- (2) 民生委員・児童委員協議会
- (3) 身体障害者協議会
- (4) 母子福祉協議会
- (5) 手をつなぐ親の会

**\*\* 総合福祉事業 \*\***

- (1) 山田町社会福祉大会の開催
- (2) 赤い羽根共同募金運動の取り組み (10月1日から12月31日)
- (3) 歳末たすけあい募金運動の取り組み (12月1日から12月31日)
- (4) 会費等自主財源の確保 (6月1日から6月30日)

**\*\* 山田町委託事業 \*\***

- (1) 配食サービス事業
- (2) 介護予防一次予防事業 (さわやか健康教室)
- (3) 要介護高齢者等おむつ給付事業
- (4) 高齢者生活支援体制整備事業
- (5) 通所型サービス事業
- (6) 介護に関する入門的研修事業
- (7) 介護職員初任者研修事業

**\*\* 宮古市社協委託事業 \*\***

- (1) 宮古圏域成年後見センター事業

**\*\* 岩手県社協委託事業 \*\***

- (1) 生活支援事業
- (2) 生活福祉資金貸付事業

**\*\* ボランティアセンター事業 \*\***

- (1) 活動のサポート (把握、受け入れ、調整、派遣、広報、保険等)
- (2) 団体ネットワークづくり (わくわく山田座団会の開催)
- (3) サマーチャレンジ
- (4) ボランティア養成講座

**\*\* 福祉協力校事業 \*\***

- (1) 福祉協力校指定事業 (町内4校を指定して福祉活動に取り組む)
- (2) 福祉協力校連絡会議 (情報交換)

## **\*\* 第五次地域福祉活動計画の推進 \*\***

### **～基本目標1～ 福祉の担い手を増やす取り組みを行います**

- (1) キャップハンディ体験講座（白杖、車いす、アイマスク、高齢者疑似体験講座）及び福祉講座を実施します。
- (2) 福祉まつりを開催します。
- (3) 一日こども民生委員事業を開催します。
- (4) 介護人材の就労支援を実施します。
- (5) 自主活動団体のサポートを実施します。
- (6) 社会福祉協議会の取り組みを、広報等を通じ周知します。
- (7) 各種助成金を活用します。

### **～基本目標2～ 平時から連携・協働できる地域を目指します**

- (1) 町、民生委員・児童委員と連携し要支援者を把握します。
- (2) 心配ごと相談所を開設します。
- (3) レクリエーション用品やカラオケセットの貸し出しを行います。
- (4) 町内にコミュニティソーシャルワーカーの配置を目指します。
- (5) 住民参加型の災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施します。
- (6) 避難所設置場所の周知を行います。
- (7) 事業継続計画（BCP 計画）を検証します。

### **～基本目標3～ 生活課題を抱える人への支援体制を強化します。**

- (1) 生活困窮者やひとり親世帯、障がい者世帯の把握に努めます。
- (2) 虐待の早期発見に努めます。
- (3) 「山田町見守りサポートセンター（仮）」を開設します。
- (4) いわて“おげんき”みまもりシステムを推進します。
- (5) お元気ですか見守りネットワーク事業に協力します。
- (6) フードバンク事業を実施します。
- (7) たすけあい資金貸付事業を実施します。
- (8) 生活困窮者やひとり親世帯、障がい者世帯へ、福祉の情報を周知します。
- (9) 誰にも頼ることができない人をサポートします。
- (10) 判断能力が低下している高齢者に、サービスの適切な利用を促進します。
- (11) 子ども食堂に協力し、居場所支援に努めます。

～基本目標4～ 孤立せず安心して暮らせる地域づくりを推進します。

- (1) 患者等輸送事業「すけっとくん」を運行します。
- (2) 福祉用具（特殊寝台、車いす）を貸し出します。
- (3) 一時的に携帯電話を貸し出します。
- (4) 電化製品を貸し出します。

～目標5～ 情報が必要な人に届くように発信します。

- (1) 山田町社協広報誌「福祉のひろば」を年4回発行します。
- (2) ホームページを見やすく作成し、常に最新のものに更新します。
- (3) 町広報誌「広報やまだ」と連携し、福祉情報を掲載します。
- (4) マチコミメールを活用します。

**\*\* 自立支援事業 \*\***

- (1) 日常生活自立支援事業

**\*\* 介護保険・障害者総合支援事業 \*\***

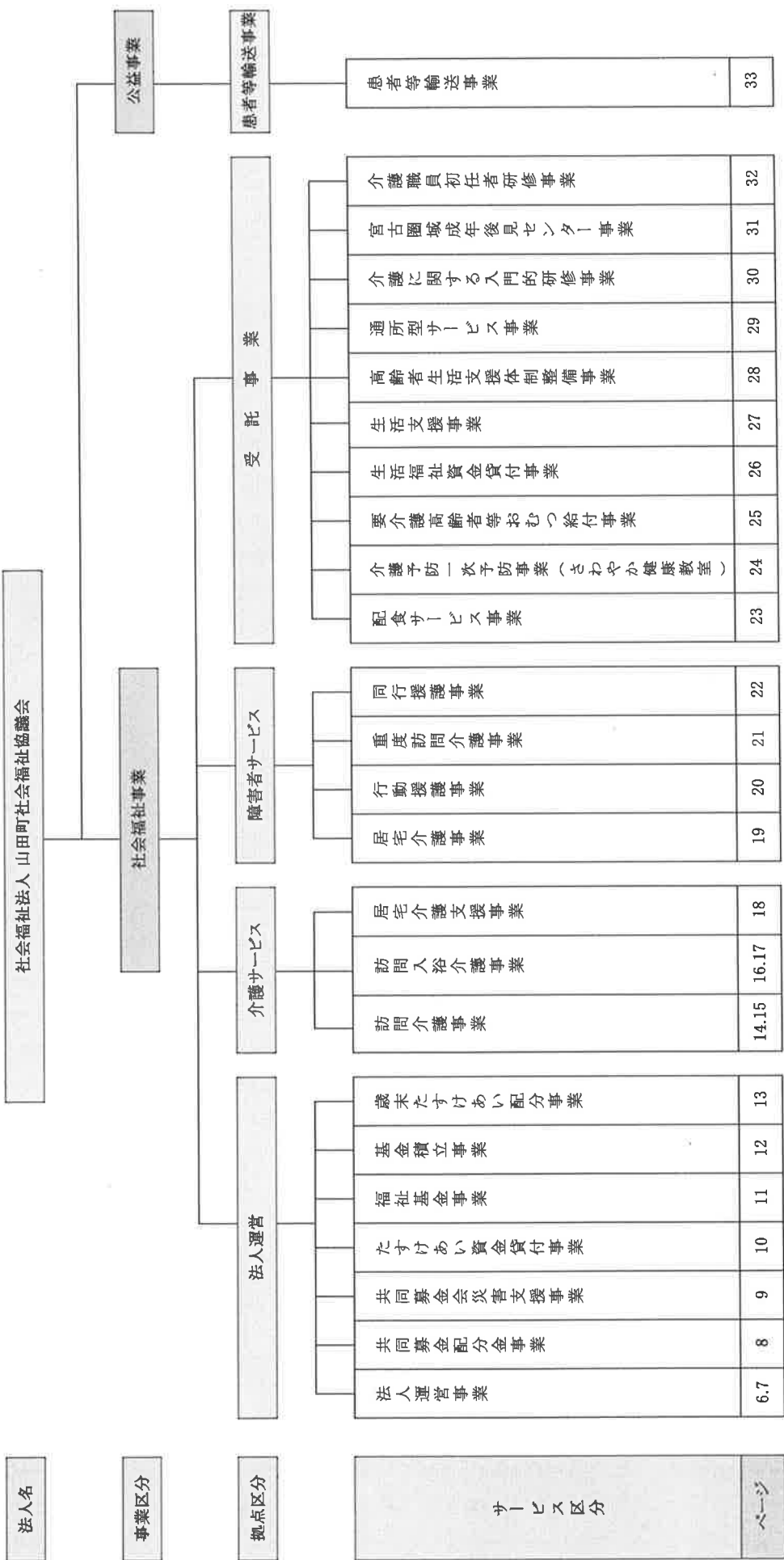
- (1) 居宅介護支援事業
- (2) 訪問介護事業
- (3) 訪問入浴介護事業
- (4) 障害者総合支援事業

**\*\* 岩手県社会福祉協議会関連 \*\***

- (1) 岩手県社会福祉大会（顕彰、研修への参加）
- (2) 市町村社会福祉協議会部会（監査、理事会）

**\*\* 組織強化及び透明性の確保 \*\***

- (1) 組織体制の強化
- (2) 緊急連絡網による参集訓練及び LINEWORKS を活用した情報共有
- (3) 避難通報訓練
- (4) 広報誌やマスメディアを活用し取り組み内容の周知



令和6年度山田町社会福祉協議会 サービス区分別 当初予算

【法人運営事業】

(単位：千円)

【資金収支計算書】

勘定科目			前年度予算	当初予算	増減	備考		
大	中	小						
事業活動収入計	1.	会費収入	4,345	4,314	△ 31			
		1.	会費収入	4,345	4,314	△ 31		
			1.	一般会費収入	4,345	4,314	△ 31	R4年度4345-、R5年度4314-
	4.	経常経費補助金収入	10,168	10,168				
		2.	山田町補助金収入	10,168	10,168			
			1.	山田町社協事業運営費補助金収入	10,168	10,168		社会福祉事業7293-、福祉団体2875-
	7.	事業収入	1,940	1,832	△ 108			
		3.	賃貸料収入	1,900	1,792	△ 108	福祉用具100-、駐車1.692- (47名*3*12)	
			5.	広告料収入	40	40		ひろば@5-×4回×2 (レディース7A、小田島)
	12.	借入金利息補助金収入	252	152	△ 100	利子補給		
	13.	受取利息配当金収入	2	2				
	14.	その他の収入	71	96	25			
		3.	雑収入	71	96	25		
			1.	雑収入	71	96	25	電柱3-、自販機85-、ボラ保険事務費8-
16.	事業活動による収入計①	16,778	16,564	△ 214				
事業活動支出計	1.	人件費支出	21,759	24,657	2,898			
		1.	役員報酬支出	3,655	3,658	3	理事会(6回) 120-、評議員会270- 役員給与2568-、役員報酬600- その他100-	
		2.	職員給料支出	11,946	11,994	48	常勤給与・手当	
		3.	職員賞与支出	3,650	3,690	40	常勤賞与	
		4.	非常勤職員給与支出		2,421	2,421	非常勤給与	
		6.	法定福利費支出	2,508	2,894	386	社保料他	
	2.	事業費支出	1,938	2,957	1,019			
		7.	水道光熱費支出	204	210	6	電気199-、水道8-、ガス3-	
		8.	燃料費支出	100	70	△ 30	灯油	
		9.	消耗器具備品費支出	200	170	△ 30	事務用品	
		10.	保険料支出	524	527	3	社協の保険90-、任意4台147-、火災290-	
		11.	賃借料支出	610	1,140	530	シャープ (シレッダ 8-・デスクトップ11-) 19-、三井 (財務204-・給与108-・PC26) 338-、 電話リース38-、相談システムリース246- サーバー499-	
		15.	車輛費支出	200	650	450	ガソリン、車検5台500-	
		17.	雑支出	100	190	90	NHK59-、参加費29-、他102-	
	3.	事務費支出	2,879	3,262	383			
		1.	福利厚生費支出	70	70			
			2.	福利厚生費支出	70	70		検診50-、インフルエンザ予防接種20-
		2.	職員被服費支出					
		3.	旅費交通費支出	43	97	54	役員会実費弁償費	
	4.	研修研究費支出	150	150		研修会日当、交通費等		
	10.	通信運搬費支出	342	401	59	電話年340-、切手20-、携帯41-		

11.会議費支出				
12.広報費支出	7	208	201	カレンダー330円×18部 ひろば50,325円×4回
13.業務委託費支出	1,360	1,390	30	税理892-、アルソック172-、ゴミ11- 浄化槽47-、産業医委託料200-、その他 68-
14.手数料支出	100	150	50	残高証明書26-、金種手数料27-、 インターネットバンキング手数料80（北 銀、岩銀）、その他17-
18.租税公課支出	192	192		自税112-(4台)、印紙80-
19.保守料支出	410	417	7	ウイルス対策ソフト15-、バックアップ 90-、 ネッツ172- office365 72-、 ネットワーク保守24-、年間サポート44-
20.渉外費支出	12	4	△ 8	祝金、追悼式
21.諸会費支出	193	183	△ 10	社保7-、交通5-、県社171-
9.支払利息支出	252	152	△ 100	信金利息
12.事業活動による支出計②	26,828	31,028	4,200	
13.事業活動による収支差額③=①-②	△ 10,050	△ 14,464	△ 4,414	
6.施設整備等による収入計④				
1.設備資金借入金元金償還支出				
2.固定資産取得支出				
9.建設仮勘定取得支出				
10.その他の固定資産取得支出				
6.施設整備等による支出計⑤				
7.施設整備等による収支差額⑥=④-⑤				
14.拠点区分間繰入金収入	18,667	25,612	6,945	介護13,275- 配食403-、さわやか49- おむつ198-、通所1,872-、高齢者1,006- 入門208-、入浴7,105-、居宅849- 障害（居）335-、初任者312-
15.サービス区分間繰入金収入				
17.その他の活動による収入計⑦	18,667	25,612	6,945	
1.長期運営資金借入金元金償還支出	5,004	5,004		借入金償還金417-×12
5.積立資産支出	345	344	△ 1	
1.退職給付引当資産支出	345	344	△ 1	
1.退職給付引当資産支出	345	344	△ 1	退職共済関係（県）
12.事業区分間繰入金支出				
13.拠点区分間繰入金支出	1,170	2,894	1,724	生活支援相談員へ
14.サービス区分間繰入金支出				
15.その他の活動による支出	2,098	2,906	808	
1.差入保証金返還支出				
2.退職手当積立基金預け金支出	2,098	2,906	808	退職共済関係
3.その他の支出				
16.その他の活動による支出計⑧	8,617	11,148	2,531	
17.その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧	10,050	14,464	4,414	
予備費支出⑩				
当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩				
前期末支払資金残高⑫				
当期末支払資金残高⑬+⑫				

（備考） 町の補助金、町民からの会費等によって地域福祉事業が推進されます。

【共同募金配分金事業】  
(単位：千円)

【資金収支計算書】

勘定科目			前年度予算	当初予算	増減	備考		
大	中	小						
入 事 業 活 動 収 入	4.	経常経費補助金収入	2,494	2,499	5			
		4.	共同募金配分金収入	2,494	2,499	5		
			1.	一般募金配分金収入	2,494	2,499	5	予定額 2,499,967円
			2.	歳末たすけあい配分金収入				
			3.	災害等準備金収入				
			5.	受託金収入				
		16.	事業活動による収入計①	2,494	2,499	5		
事 業 活 動 支 出 計		1.	人件費支出					
		2.	事業費支出	1,043	991	△ 52		
			1.	給食費支出	80	230	150	サマチャレ10-、ボラ交流10-、フードバンク200-
			9.	消耗器具備品費支出	509	311	△ 198	サマチャレ33-、福大109-福祉まつり50-、キャップハンディ20-、その他99-
			10.	保険料支出	60	70	10	ボランティア保険、民協30-
			11.	賃借料支出	154	120	△ 34	キャノンカウンター料
			15.	車両費支出	240	260	20	ガソリン代（移送、買い物代行）
			17.	雑支出				
			3.	事務費支出	772	729	△ 43	
			4.	研修研究費支出				
			10.	通信運搬費支出	88	220	132	切手（福祉のひろば郵送代等）心配ごと相談他携帯
			11.	会議費支出				
			12.	広報費支出	684	309	△ 375	福祉のひろば100,650円×4
			19.	保守料支出		200	200	ホームページ等
			7.	助成金支出	679	779	100	
				1.	助成金支出	679	779	100
			1.	助成金支出	679	779	100	出産祝金贈呈679-、団体助成100-
		9.	支払利息支出					
		10.	その他の支出					
		12.	事業活動による支出計②	2,494	2,499	5		
		13.	事業活動による収支差額③=①-②					
		7.	施設整備等による収支差額⑥=④-⑤					
		17.	その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧					
			予備費支出⑩					
			当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩					
			前期末支払資金残高⑫					
			当期末支払資金残高⑪+⑫					

(備考) 募金によって地域福祉事業が行われます。



【共同募金拠点区分（災害準備金）】

(単位：千円)

【資金収支計算書】

勘定科目			前年度予算	当初予算	増減	備考
大	中	小				
収入 事業 活動 計	4.	経常経費補助金収入	1	1		
		4.	共同募金配分金収入	1	1	
			1.	一般募金配分金収入		
			2.	歳末たすけあい配分金収入		
			3.	災害等準備金収入	1	1
	16.	事業活動による収入計①	1	1		
事業 活動 支出 計	1.	人件費支出				
	2.	事業費支出	1	1		
		1.	給食費支出			
		2.	介護用品費支出			
		3.	医薬品費支出			
		4.	保健衛生費支出			
		5.	医療費支出			
		6.	被服費支出			
		7.	水道光熱費支出			
		8.	燃料費支出			
		9.	消耗器具備品費支出			
		10.	保険料支出			
		11.	賃借料支出	1	1	
		12.	教育指導費支出			
		13.	就職支度費支出			
		14.	葬祭費支出			
		15.	車輛費支出			
	16.	管理費返還支出				
	17.	雑支出				
	12.	事業活動による支出計②	1	1		
	13.	事業活動による収支差額③=①-②				
	6.	施設整備等による収入計④				
	6.	施設整備等による支出計⑤				
	7.	施設整備等による収支差額⑥=④-⑤				
	17.	その他の活動による収入計⑦				
	16.	その他の活動による支出計⑧				
	17.	その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧				
		予備費支出⑩				
		当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩				
		前期末支払資金残高⑫				
		当期末支払資金残高⑬=⑪+⑫				

(備考) 災害時に使用するサービス分です。

【たすけあい資金貸付事業】

(単位：千円)

【資金収支計算書】

勘定科目			前年度予算	当初予算	増減	備考
大	中	小				
事業活動収入計	6.貸付事業収入		880	880		
		1.償還金収入	880	880		償還金
	13.受取利息配当金収入		41	41		受取利息
	14.その他の収入					
		1.受入研修費収入				
		2.利用者等外給食収入				
		3.雑収入				
		1.雑収入				
		2.退職手当積立基金預け金差益				
		3.共済会退職手当金収入				
	16.事業活動による収入計①		921	921		
事業活動支出計	1.人件費支出					
		2.職員給料支出				
		3.職員賞与支出				
		6.法定福利費支出				
	2.事業費支出		36	36		
		1.給食費支出				
		2.介護用品費支出				
		11.賃借料支出	36	36		コピーカウンター料
	3.事務費支出		5	5		
		22.雑支出	5	5		
4.貸付事業支出		880	880			
	1.貸付金支出	880	880		貸付金	
5.共同募金配分金事業費						
	12.事業活動による支出計②		921	921		
	13.事業活動による収支差額③=①-②					
	6.施設整備等による収入計④					
	6.施設整備等による支出計⑤					
	7.施設整備等による収支差額⑥=④-⑤					
	17.その他の活動による収入計⑦					
	16.その他の活動による支出計⑧					
	17.その他の活動資金収支差額⑨=⑦-⑧					
	予備費支出⑩					
	当期資金収支差額合計⑪=③+⑥+⑨-⑩					
	前期末支払資金残高⑫					
	当期末支払資金残高⑪+⑫					

(備考) たすけあい資金の貸付、償還等に使用するサービス区分です。